



学校案内

2019
定時制課程

みらいと
コネクト
北見北見

HOKKAIDO KITAMI HOKUTO HIGH SCHOOL
北海道北見北斗高等学校
<http://www.kitamihokuto.hokkaido-c.ed.jp/>

校長メッセージ

生活体験発表大会からある生徒の生活体験発表会の内容を抜粋の形でご紹介します。

『私の夢は、人を助ける仕事に就くことです。小さい頃から病院で看護師になりたいと考えていました。しかし、その夢を中学生の時に何度もあきらめかけました。それは、小学生の頃から学校を休みがちだったからです。特に中学生では、3年間で100日も学校に行っていませんでした。そのため、勉強もおくれてしまい、どこから手を付けていいのか分からなくなっていました。

「正直、高校にいけない。」とあきらめていた私に、親が、「北見には全日制だけでなく夜間に通う定時制もあるんだよ。看護師になりたいと今でも思っているのなら定時制もいいんじゃない？」と教えてくれました。高校の入学式。教室には、10数名の人がいました。年上の人もいるのかと思ったのですが、意外にも皆、同じ年でした。担任の先生も優しい先生だったので安心したのを覚えています。

部活動・行事・生徒会の話など北斗定時に入学してから1年ぐらしか経っていない間に多くの貴重な経験をしました。一年前の自分は人と直接会って話すこと、人前に立って話すこと、こうやって学校に毎日来られていることもできませんでした。けれども、北斗定時に来て勉強できていること、先生方やクラスメイト、先輩や後輩の子たちと逢えたこと、全てに感謝しています。そして、自分の夢、人を助ける仕事に就きたいことについても改めて実現したいと思えるようになりました。そのための勉強を少しずつ進めています。そして、この北斗定時にいられる時間の一秒一秒を大切にしています。
ご静聴ありがとうございました。』

このスピーチの題名は「リスタート」です。校長として、本当に感動していました。

ある日の4年生世界史Aの授業風景

近代ヨーロッパにおける大衆社会の形成についてまとめの学習をしていました。生徒がキーワードを抽出し、パソコンのマッピング用ソフトを使用してキーワード同士をつなぎ合わせています。それをスクリーン画面



学校長 渡部 道博

に映し出しながらプレゼンテーションを行っていました。

この学習の中では、表面的に知識を増やすのではなく、いろいろな力が伸ばされています。大衆社会がどのように形成されていったのかを論理的に理解する力、要約して人に伝える力、自分の考えを適切に表現する力、何がわかつて何が分からぬのかを把握できる

メタ認知力など、教師の説明だけでは身につかない力を授業の中で意識的に伸ばしています。

本校では、育成すべき能力を基本に授業などの教育活動を組み立てていくコンピテンシーベースの教育に変革しています。

本校の教職員で作り上げた、本校定時制で伸ばすべき能力については、下をご覧ください。中期目標の「変化の激しい社会において、将来自立し共生できる人材育成のために必要な能力を洗い出したものです。

地域から厚い支援を受ける 北斗定時制

本校には「北斗高校定時制課程教育振興会」があり、地域の企業等から賛助金をいただき部活動の大会出場のための旅費補助などをさせていただいている。

昨年度は、バドミントン部の全道大会出場、ビジネス情報部の「さっぽろオータムフェスト」出店、生活体験発表全道大会出場などの旅費に使わせていただきました。

地域の暖かく厚い支援によって北斗定時制の生徒たちの活動の幅が広がっていることに心から感謝申し上げます。

自分も相手も大切に思う心

本校定時制生徒は、入学まで、学校へ継続的に行けなかったり、退学せざるを得なかつたりと紆余曲折をしてきた生徒が多くいます。だからこそ、お互いを思いやる心、自分も相手も大切に思う心が学校を続けて行くカギとなります。

北見北斗高校は、リスタートしようとする生徒、成長したいという意欲のある生徒を全力で応援し、支援する学校です。

成長のために人生で最も大切な高校生という3年間または4年間を、私たちとともに一歩一歩、歩んでいきませんか。

北見北斗高校 教育目標

- ・目標を持って意欲的に生きる生徒
- ・礼儀を重んじ心豊かに生きる生徒
- ・勤労を喜びたくましく生きる生徒

中期目標

平成28年度～平成33年度

変化の激しい社会において、将来、自立し共生できる人材育成

建学の精神、教育目標を北斗生(定時制)に身につけさせるべき不易の価値として踏まえつつ、北斗生(定時制)が、変化の激しい社会において、将来、自立し共生できる人材となるため、北斗高校において身にけるべき力を認知能力と非認知能力に分けて具体化した。これらの力を平成28年度から六年計画で北斗生(定時制)に身につけさせることを中期目標とする。

「
北見北斗での
共生で生きる人材の育成」
が
北斗生を未来とつなげる

北海道北見北斗高等学校定時制で身につける力 16

認知能力 8

いわゆる学力

基礎学力

- 新聞にかかれている程度の漢字を読み書きする力
- 新聞、教科書レベルの文章を正確に理解する力
- 日常生活(金融を含めて)に必要な数量を使いこなす力
- 一般常識力

活用学力

- 必要な情報を得ようとする意欲と得る力
- 要約して人に伝える力
- 自分の考えや感情を口頭及び文章で適切に表現する力
- 多様な観点から論理的に思考する力(Logical thinking)

非認知能力 8

いわゆる学力を支える力

チームで協働する力

- 反応力(傾聴、挨拶を含む)
- 相手の立場を思いやる想像力
- マナーやモラルを守る自律力
- 協力してペターなものを生み出す力

チームで協働する力

- 目的をもって計画立案・実行する力
- 最後までやり通す力(忍耐力)
- 自制心(Self-control)
- 失敗を恐れず踏み出す力

やり抜く力

北見北斗高校定時制の魅力

北見北斗高校定時制は北見市内で唯一の夜間定時制高校です。「働きながら学ぶ」ことを奨励し、教育目標にあるように、目標に向かって努力を継続する生徒、感謝と反省の心を持つ生徒、働くことに喜びを持つ生徒を育成し、社会で自立し共生できる人材を育みます。

1 少人数教育できめ細かな指導

各教科科目において、基礎的・基本的学力の定着に努め、生徒に対して「わかる授業」を開講しています。また、少人数を生かし、生徒一人ひとりにきめ細かな授業を行い、落ち着いた学習環境となっています。

3年間の集大成として「インターンシップ発表会」を実施します。4年生では進路に向け、面接指導や履歴書作成など進路手続きに必要な学習に取り組みます。

2 資格取得の推進

就職を見据えた教育課程として商業科目を必修とし、校内ではコンピュータを活用した検定試験を実施しています。その他にも国語科が中心となり、基礎基本の定着と就職指導の一環から年間を通して学習指導が計画され、その集大成として漢字検定取得を目指す取組みを実施しています。

4 多くの行事に積極的に参加

毎年6月に、1年生を対象とした「宿泊研修」を行います。場所は北海道青少年体験活動支援施設ネイパル足寄、1泊2日の研修です。

「見学旅行」は3年生で実施し、関西・東京方面3泊4日で行います。また、北見北斗高校名物「強行遠足」にも参加します。(定時制課程は、男子26.7km、女子21.5kmとなります)が、全日制課程コースへの参加も可能です)

生徒会行事は、新入生歓迎会・定体連地区大会および全道大会壮行会・学校祭(北定祭)・地域清掃・体育祭(北定フェスティバル)等があります。部活動は、体育系がバトミントン部、文化系のビジネス情報部が活動しています。

平成29年度は、バトミントン部が全道大会に出場しています。また、ビジネス情報部は、商品開発への取組みを通して地域との関わりを大切にした活動を展開し、札幌で開催される行事などに参加しています。

最後に、定時制課程では「生活体験発表大会」が毎年実施され、本校生徒も参加しています。内容は、定時制で学ぶ生徒が学校生活や就業体験(アルバイト等)で、体験・経験したことを発表します。今年度も開催され、この大会は、管内大会・全道大会・全国大会へと繋がります。

みらいとコネクト北見北斗



入学するには

選抜試験は面接を行い、面接結果と個人調査票等によって総合的に判定します。学力試験はありません。定員は40名です。

入学願書の提出は、在籍（卒業）中学校を通じて行います。ただし、20歳以上の方は、直接本校まで入学願書を提出してください。面接試験は後日連絡いたします。

卒業するには

本校は在学期間を4年間としていますが、学校生活全般に対して意欲的な生徒（学習意欲が高く、進路目標に向けて積極的な生徒など）は、下記のように「三修制」を活用して3年間で卒業することができます。

なお、条件として通信教育との併修等がありますので、詳しくは、本校までお問い合わせください。



カリキュラム

単位数

30

25

20

15

10

5



04

KITAMI HOKUTO
2019

日課表／1日の流れ(45分授業)

1 SHR 17:30	2 1時間目 17:35～18:20	3 給食 18:20～18:40 栄養満点のおいしい メニューばかりです	4 2時間目 18:40～19:25
 進路講話	 音楽の授業	 給食の時間	 ALTとの授業
5 3時間目 19:30～20:15	6 4時間目 20:20～21:05	7 SHR・清掃 21:05～21:20	 普通授業
 書道の授業	 放課後の部活動		

取得可能な各種検定試験および資格取得状況

各種検定試験	資格取得状況／上位級のみ掲載
日本情報処理検定協会主催 パソコンスピード検定(日本語・英文) 日本語ワープロ検定、情報処理検定 文書デザイン検定 プレゼンテーション検定 ホームページ作成検定	パソコンスピード検定1級(2名) 日本語ワープロ検定1級(2名) 文書デザイン検定1級(2名) 漢字検定3級(3名)





主な進路先

就職に関しては、就職希望者のほとんどが北見市内

およびオホーツク管内に就職しています。

進学に関しては、毎年数名が専門学校に進学しています。

就職の状況（平成27～29年度）

ヤマト運輸株式会社、株式会社ノールフロマージュ、
有限会社志賀甘栄堂、株式会社イエローハット荒井、
株式会社知床グランドホテル、株式会社富田通商、
有限会社カタヤマ

進学の状況（平成27～29年度）

札幌学院大学人文学部
オホーツク社会福祉専門学校
札幌ビューティーアート専門学校
北見情報ビジネス専門学校
日本工学院北海道専門学校
日本ナレーション演技研究所
経専調理製菓専門学校



在校生からのメッセージ

「高校入学は自分を変える大きなチャンス」

生徒会長（3年生）

高岡 架穂



この北見北斗高校定時制には、中学時代不登校になってしまったものの、高校で新たな一歩を踏み出し、元気に通っている人が多いです。私もその中の一人です。私は中学時代に、家庭以外の場所に行くと、吐き気、めまい、頭痛を感じてどうすることもできない時期がありました。

そんな私でしたが、高校入学を機に自分を変えようと決意し、現在は北見北斗定時制の生徒の一人として、生徒会長としてこの学校を盛り上げようとしています。

「自分の中で、高校に進学したいけれども全日制に行くのは不安だ。でも勉強をしたい、人間関係を克服したい。」という気持ちがあれば、ぜひ本校を考えてみてはいかがでしょうか。

最後に自分の将来を決めるのは自分自身です。周りの人ではありません。自分がどうしたいか、その気持ちが未来を切り開くのではないかと思います。その選択肢として、北見北斗高校定時制を考えてみてください。



定時制の一年間

主な行事など

- 4月** 入学式
新入生歓迎会
交通安全宣言大会
- 5月** 生徒総会
定通体連支部大会
学校安全教室
- 6月** 前期中間考查
定通体連全道大会
宿泊研修
- 7月** 校外ボランティア
北定祭(学校祭)
交通安全実技講習会
夏季休業
校内生活体験発表会
- 8月** 定通体連全国大会
インターンシップ学習
心肺蘇生実技講習会
防災訓練
- 9月** 管内生活体験発表大会
前期期末考查
前期終業式
インターンシップ発表会
- 10月** 強行遠足
交通安全特別作戦
生徒会長選挙
- 11月** 見学旅行
後期中間考查
学校説明会
職業人インタビュー
- 12月** 北定フェスティバル
冬季休業
職業人インタビュー
発表会
- 1月** カーリング授業
- 2月** 後期期末考查
- 3月** 職業調べ発表会
卒業式
後期終業式



気になることを聞いてみよう。

学校諸費について
給食費を含めて月平均5,000円ほどかかります。なお、教科書は要件を満たした場合、無償で支給されます。
学校完全給食の実施
1週間に米飯4回、麺類1回の給食があります。夜間定時制給食は国の補助を受けられた場合、月額給食費の個人負担は、平均3,500円程度となります。

北海道学資金制度
(平成30年度入学生の場合 月額14,000円支給)
「就業していること」などの諸条件を満たし、申請・許可の手続きが完了した場合、この制度を利用するることができます。卒業後の返済義務はありませんが、本校を退学した場合は支給された全額を返金することになります。その他にも奨学金制度が

あります。詳細は本校までお問い合わせください。

通学方法について
歩行・自転車・バスのほか、運転免許証を取得した生徒は、本校が定めた規定を満たした場合、車両運転通学を許可しています。

北海道北見北斗高等学校 定時制課程教育振興会について

教育振興会とは

本会は、本校定時制の生徒たちが「より良い学習環境のもとで充実感が得られるように」と昭和28年に辻丸政雄会長のもと発足し、64年もの長きに渡り様々な援助活動を行ってきました。

発足当時は、生徒の雇用主を中心とする会員制度で成り立っていましたが、現在は、教育振興会の役員を中心に定時制教育に賛同してくださる企業、個人、学校のご協力により本会は成り立っています。



本校定時制にご支援いただいた方々

平成29年度は、以下に掲載しました企業および学校、個人から352,920円のご支援をいただき、定通体連全道大会およびビジネス情報部のさっぽろオータムフェストの遠征費、生活体験発表会の交通費などに充てさせていただきました。ありがとうございました。

また、平成29年度より永年にわたり継続して協力をいただいている企業等に感謝状を贈らせていただいております。平成29年度は水元建設株式会社と小林株式会社に贈らせていただきました。

▶ 企業および学校（敬称略）

アイテック
飯田葬儀社
五十嵐建設
インター警備保障
岡村建設
河西建設
きたみ観光バス
北見教材厚生部
北見写真館
北見信用金庫
北見ハッカ通商
北見冷蔵
近畿日本ツーリスト北海道北見支店
金星北見ハイヤー¹
桑原電工
小林印刷
小林機²
小柳中央堂
小柳仏壇店
阪田労務管理事務所
サン園芸
サンユニフォーム
志学会
茂藤
第一防災
タカノ商事
玉屋眼鏡店
中央総合会計
塚原ガラス工業
中神土木設計事務所
西田会計事務所
日専連ニックコーポレーション
藤井商店
北栄商事
北辰土建
北成建設
北洋建設
北海道コカコーラボトリング
ホテル黒部
マークス
真木食品店
松原新聞販売店
水元建設
三好メディカル
みらいパートナーズ会計北見事務所
学校法人 栗原学園

▶ 個人（敬称略）

不破一比古
井戸正磨
山腰睦子
以上、企業45社・1校、個人3名
平成30年3月31日現在